昭26年 4月27日（金曜日）第279號　磐城毎日新聞　（昭和二十五年十二月第621號日）（題號新聞登録番號特別）　第三種郵便物認可（一）

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市15丁目12番地
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

予斷をゆるさない

平市縣議候補の追込戰

二十三日の選擧は豫想外の差を以て諸橋候補の當選と決つたが既に縣會議員の投票日もあと四日に迫り馬目佐藤兩候補最後の追込戰に入つた模様、當初絶對優勢を傳えられて居た馬目候補は負傷そしてまた自らが應援に立つた鈴木前市長の落選、市會議員も自由クラブ總くづれとなつて今や苦境に立つに至つた、これに引きかえ佐藤候補は市長選と運命を共にすると始めから同一場所に事務所を設け、劣勢を傳えられながらも市長選の余勢をかつて形勢を次第に有利に導いて來ている事は事實で兩者の戰は全く予斷を許さなくなつた、現在の形勢は兩者五分と五分、こゝ數日の追込でどう變るか、縣議選投票日を目前に控えての狀況は渾沌一色にぬりつぶされている

高壓線（六万ボルト三百米）切斷

事情を知る者の犯行か

東北配電會社所有の小名濱十五日午後四時半頃發見植田町白鳥間の日發送電線三、二ミリ（七本よりのもの）六萬ボルト裸銅線を泉村瀧尻地内に於て高さ十五米の鐵塔から鋸で切斷三百米四十八貫匁時價六萬三千圓相當盜難にかゝつているのを二工電事終了したばかりで未送るして居らず事情を知つてれ内部のものの仕業と見らる、なお本年一月以降だ同樣の盜難は七十三件時價二百萬圓に及び會社としてはその對策に苦慮している

出刃包丁で切りつく

船長口論の末激怒して

泉村下川江尻某氏所有船明神丸の船長勿來町九面佐々木初太郎（六二）は自宅において二十四日午後六時頃同明神丸機關長佐藤久保（四〇）さんと仕事の件から喧嘩口論の末佐々木は佐藤さんの背中に出刃包丁で長さ三センチ深さ五センチの切傷を負はせ二十五日勿來町署え檢擧された、兩名とも幾らか飲酒して居た模樣

「春の藝術祭」

能樂第一人者迎え

來る五月二十七日觀世流宗家第一人者觀世元正匠一行を向え縣教育委員會、縣、常磐觀世會が主催となつて市公會堂において能樂大會「春の藝術祭」を擧行する當日の出し物は小裡會我土蜘蛛羽衣である

成人學校發足す

二十五日開校式

進學の希望に敗れた兒童達のためにかねて縣案中であつた市教育課企劃の成人學校については屢報の通りであるが二十五日午後一時より市内教育關係者列席の下にその開校式が平二中においておこなわれた、希望者二十二名を一組に編成毎日午後一時より四時間づゝ中學三年程度の授業をし來春の入學考査に一助を與える事となつた

營林署專用線盜る

平市舊城跡平營林署では同所專用電話線平＝川前間の川前村下梅高部地内の電話線約三百五十米が二十四日午前一時頃から五時頃までに切斷され盜まれた

混雜列車でスラる

合津若松市榮町米代七百五十番地無職星邊治（六一）さんは二十六日午前七時五十七分平着常磐線下り列車綴平間で上衣ポケットから現金二千四百圓をスラれた

ミツキーで遊興中現金盜まる

草野村大字下神谷内宿水飴製造業朴麟（三三）さんは去る三月九日午後九時頃平市田町カフーエミツキー内で現金千八百圓、其の他千六百圓相當を盜まれたと二十六日平市署へ

赤井でヂフテリヤ

赤井村赤井日曹炭礦礦員紡方勝利（三三）さんは二十四日發病し同日ヂフテリヤと決定隔離された

湯本に赤痢

湯本町大字湯本字三函八十八番地會社事務員半田トモイ（三四）さんは二十四日發病し二十五日赤痢と決定同日隔離された

▲或る瞳を思えうかべて▼

入遠野で又一名
賣收容疑計七名

入遠野村の村長候補者の選擧運動員の賣收容疑については昨報の通りであるが、二十六日朝植田地區署では同村大平農業八代彌三郎、（四三）を昨報六名同樣賣收容疑者として逮捕した、選擧違反者はこれで計七名となつた

▲五月五日川前村、平市、永戸村、箕輪組合村
▲六日赤井村、平市、永戸村、箕輪組合村
▲七日好間村、内郷町、湯本町、上遠野村

となつた、平市及郡内の日程は左の通りである

諸橋新市長初登廳

就任挨拶並に訓辭を行う

二十三日の選擧で當選市長の榮をたはつた諸橋久太郎氏は二十七日午前十時新市長は二十七日午前十時平市役所に初登廳し廳員全員を集めて就任の挨拶ならびに訓旨をする、終つて飯野支所及神谷支所に向ひ同樣就任の挨拶並に訓旨をする豫定、午前中の行事は以上で濟ませ午後は各官廳に就任挨拶に廻る、なお二十七日以後は新市長の名において一切の市役所行事は運營される事となつた

火藥法規打合會

石城地方事務所では五月八日午前十時より地方務所において火藥庫を所有して居る炭礦事業者二十三名を招き火藥法規の説明其の他について事務打合會を行ふ

濱二郡の教育關係者

成人指導講習會を開催

縣教育委員會、縣PTA連絡協議會では五月六日午前九時三十分より文部事務官る二宮德馬氏を講師として招き石城、相馬、双葉の三郡の學校、町村、社會教育委員會、公民館の各代表を集め平一小において正しいPTAの在り方、週五日制の再檢討其の他について社會教育の振興を計り成人指導者の資質の向上を期する爲廣報車郡内日程

五月一日から實施される兒童福祉週間綫の週間については屢報の通りであるがこの趣旨の徹底並に普及のために縣當局では五月二日より廣報車を巡回せしめる事

「春の藝術祭」

能樂第一人者迎え

來る五月二十七日觀世流宗家第一人者觀世元正匠一行を向え縣教育委員會、縣、常磐觀世會が主催となつて市公會堂において能樂大會「春の藝術祭」を擧行する當日の出し物は小裡會我土蜘蛛羽衣である

成人學校發足す

二十五日開校式

進學の希望に敗れた兒童達のためにかねて縣案中であつた市教育課企劃の成人學校については屢報の通りであるが二十五日午後一時より市内教育關係者列席の下にその開校式が平二中においておこなわれた、希望者二十二名を一組に編成毎日午後一時より四時間づゝ中學三年程度の授業をし來春の入學考査に一助を與える事となつた

營林署專用線盜る

平市舊城跡平營林署では同所專用電話線平＝川前間の川前村下梅高部地内の電話線約三百五十米が二十四日午前一時頃から五時頃までに切斷され盜まれた

混雜列車でスラる

合津若松市榮町米代七百五十番地無職星邊治（六一）さんは二十六日午前七時五十七分平着常磐線下り列車綴平間で上衣ポケットから現金二千四百圓をスラれた

ミツキーで遊興中現金盜まる

草野村大字下神谷内宿水飴製造業朴麟（三三）さんは去る三月九日午後九時頃平市田町カフーエミツキー内で現金千八百圓、其の他千六百圓相當を盜まれたと二十六日平市署へ

赤井でヂフテリヤ

赤井村赤井日曹炭礦礦員紡方勝利（三三）さんは二十四日發病し同日ヂフテリヤと決定隔離された

湯本に赤痢

湯本町大字湯本字三函八十八番地會社事務員半田トモイ（三四）さんは二十四日發病し二十五日赤痢と決定同日隔離された

▲或る瞳を思えうかべて▼

カチンと何か金屬性のものに突當つてはね返つて來る樣な感じ、そういふ時には何となく火花が散る樣な氣がする、火花といふとあの華麗な花火のそれや熔接作業の飛び散る火花を思い出すが僕の言いたいのは冷い火花である、花火や熔接作業のそれは、すぐ消え飛びちつてあとかたもないが冷い火花は何時までもやきついて離れない、ボードレールの寫眞を見つめていると・・・ジリリーと氷點以下の情熱が彼の鮮銳的な瞳から流れて來る樣に、氷の燃える樣にと誰かが批判した言葉は正しいのではないだらうかとんだ處えボードレールを引き出したがそれとは全く別な意味に於て冷い氷の樣な火花を私達は時に感ずるのである

△

自らの力を信ずるのは正しい、が自らの力を信ずるといふ時に私達はともすると必ず過信するといふ結果におち入るそしてそれが自尊心といふレツテルから自惚れといふ看板え變つている時ぞつとする、そして他人のその樣な事をあから樣に見せつけられた時には何とも言えない嫌惡を覺ゆるものだ、或る知名の文獻を滑稽と評した人の言葉を耳にして僕はまじ〳〵とその人の顏を伺つたものだ、「内容の供はぬ皮殼面にそしてその皮だけがふくれ上るのは悲慘である」とその文獻の一頁に記されているのに眼がとまつた時皮肉な微笑を浮べないわけには行かない、僕は自ら内容の充實した人間と自惚れはしない唯そういふ斷片の連續をくりかえしている自分自身に居たたまれない悲しさを味ふだけである

△

凡ての事柄に對してそういふ事が言えはしないだらうか、罪なく陽光はほゝえみ新芽はもえ出でて四季に變りはないが美しい新綠に眼を轉する余祐いや心の余祐を失つている私自身をさびしく思ふ、砂をかむ樣な砂漠を行く樣な荒涼たる心にも時には月を照らして見たいものだ

柳風子

△本日の天氣▽

今晩は風弱く晴後曇の天氣です

二十七日北のち西の風で晴たり曇つたりの天氣夕刻頃から天氣はくづれる見込

迎歡稿投

春の氣分は
雛平下
川角牛乳店
申込先 市内大町 ミヅノ氷室へ
母の健康
一本の牛乳から

慢自＝場本
牛豚肉
配達迅速
第一線屋
第二線屋
第一 電話五三九番
第二 電話七九四番
平市本局前 目丁四
スタヂオ＝金太郎

春の寫眞傑作を生む
磐城名産 鰹節 鹽辛
皆樣の魚店
一丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

インキはメーゼンインキ 55圓
優良な各種萬年筆は
岡崎書店
平市中央通り 電話三九九番

春だ!! 花の下で!
カメラとフヰルムの店
飯田カメラ店へ
紺屋町 聚樂館前

昭和25年7月6日
(二) 第三種郵便物認可　昭和26年(1951)　磐城毎日新聞　4月27日（金曜日）第279號

春季野球——石城地區高校八校で覇を爭う

櫻祭り選擧と慌しい空氣の中にも春の野球シーズンはめぐり來つて既にプロ野球は開幕され六大學の春の大會も始められた、春の陽光を身体一ぱいに浴びて新綠の芽萠え出ずる中に若人の生命は躍動を開始した、石城地區においても高校野球連盟主催による春季縣下選抜高校大會、石城地區豫選は磐農、小名高、四倉高、內高、湯高、平工、磐高、平商等八校により磐城高等學校球場において二十八、二十九日の兩日開催される豫選參加校決定方法につき左の通り

△二十八日試合
イ、湯高—內高
ロ、磐農—平商
ハ、四倉—磐高
ニ、小名—平工

△二十九日試合
準々決勝
1イ、勝者—ロ、勝者
2ハ、勝者—ニ、勝者
準決勝
1、勝者2、勝者
優勝—なお夏季全國大會縣豫選參加校決定方法については前記八校をリーグ戰によつて決定し球場は磐高に內定、五月二十六、二十七、六月二、三、九、十、十六の七日間にわたつて熱戰が展開される、出場選手資格は昭和六年四月一日以降の出生者とすることに決定された覇權は何處え榮冠はこの選擧を梃機に同盟との緣を切ると言つて居ると云ふ事を聞いて居るが、石井君の性格と人物から見てそうとせば、その材能を增進する上にも最も善い思えつきであると言ふべきである、そして一日も早く石井君底力を有爲の方面に働かせる事に依つて君の人物は益し大を示する至るであらう

竹原君の場合であるが、君は前回二十二年四月の選擧では敗北して居る、そして今回亦敗北となつた元來住吉部落は岡小名につぐ大部落である、中央部で、官衞學校があり役場の出張所もある然るに竹原君が落選した爲めに代表者を出さずに仕舞つた、これでは部落的に不利益である、それをも忍ぶとしたならば、コケのこん頂と云ふべきである、竹原君は或は人望がないとしたならば他の者を物色してかはらしめたら良いでないか、それもやらずに、議員を出さない事は決して利益はない事を能く〳〵考りよを拂ふべきである、特に齋藤前代議士のお膝元であるから、こんな不合理の事などは疾くに除去されてあつてよい筈である、然るにこのことなくしてこの体だらくは忍び難い處である

かくて舊玉川部落は四人の町議を出すに六名の出馬となり、其內二名の落選者を出した、その一人が住吉部落であると云ふに至つたのは齋藤氏たる人も何の顏あらしやと言はれても辭かないであらう

かくて第二選擧區も結末をつげたが四名の町議を出馬しめた上は、十二分の民意を町會議の上に反映せしめねばならないと云ふ覺悟を十分考慮すべきでは有まいか

坑木危機の打開策は

國有林の指名入札か或ひは金融の流通か

炭礦における坑木危機については屢報の通りであるが民各炭礦の坑木の平均手持は三月上旬十四日、中旬十日三月末で九日、四月上旬で九日と全く文字通りジリ貧の狀態におしつめられ甚しい炭礦では大昭の一日、磐合同の一日、重內の一日山一の一日といふ狀況で最高でも山口の二十日である常磐炭礦の如きは今まで二ケ月を切つた時がなかつたが現在では十五日まで押しつめられるといふ現狀であるる勿論これは金融面が大きな原因ともなつているが民有林が七〇%國有林が三〇%といふ現狀では値段の高いバルプ業者においつめられる事は必至で國有林の指名入札といふ事でも實施されなければ國有林の方の解決さえも困難視される狀況である、各坑木業者が石當り八百五十圓程度の協定値を打合せたがこれも消極的な方法で現在では手の打ち樣がないといふのが偽らざる現狀の樣である

黑須野地內を試錐

平石炭事務所では常磐炭礦に委託して行う豫定であつた試錐を二十七日現地において決定する、地點は泉村江名町中之作拓洋水產東北支社所屬のマグロ船第十八拓洋丸(九十六トン)は鹽屋東方三キロメートルの黑須崎沖合を航行中機關部に故障を起し、航行不能漂流中との無電が小名濱海上保安部に入つたので、保安部は時を移さず沖合を巡視中のうづら丸を現場にさしむけた

拓洋丸漂流

衣類の盜難ヒンピン

同一犯人の仕業と睨む

平市內で二十四、五日の兩日に盜難が三件が發生しているので市署では犯人捜査中であるが盜難者はいづれも衣類である

△平市舊城跡二十番地平工高敎官安政一(三三)さん方では二十五日午前十時頃から午後三時頃までの留守中からレンコート、其の他七點時價一萬二千五百圓相當

△平市仲町二十八番地國鐵平驛員山野邊七重(三三)さん方では二十五日午後二時四十分頃居宅內から洋服其の他一萬五千六百圓相當

△平市北白銀町三十八番地日雇業黑澤初太郎(六二)さんは二十四日午後八時頃平驛前慰旅館內でオーバ一着三千圓相當を盜まれた

乳兒を壓死さす

內鄕町宮峰根戶部炭礦現場員佐々木政一さん(四三)の妻ミヨさんは二十四日夜長男伊司ちやん生後四十日を添寢中乳房で壓死した

小年を使う窃盜團擧る

湯本町關船職工齋藤一清、(三三)ら一味少年五名をまじえた十一名は同町常磐炭礦火力發電所より銅線百五一貫十一萬圓相當を盜み、同町上川無職朴昌(三六)に賣りとばしていたことが判り、札は盜品故買の疑い、また十一名には窃盜容疑で二十一名は前記八校をリーグ戰によつて決定し球場は磐高に內定、五月二十六、二十七、六月二、三、九、十、十六の七日間にわたつて熱戰が展開される、出場選手資格は昭和六年四月一日以降の出生者とすることに決定された覇權は何處え榮冠はこの選擧を梃機に同盟との緣を切ると言つて居ると云ふ事を聞いて居るが、石井君の性格と人物から見てそうとせば、その材能を增進する上にも最も善い思えつきであると言ふべきである、そして一日も早く石井君底力を有爲の方面に働かせる事に依つて君の人物は益し大を示する至るであらう

竹原君の場合であるが、君は前回二十二年四月の選擧では敗北して居る、そして今回亦敗北となつた元來住吉部落は岡小名につぐ大部落である、中央部で、官衞學校があり役場の出張所もある然るに竹原君が落選した爲めに代表者を出さずに仕舞つた、これでは部落的に不利益である、それをも忍ぶとしたならば、コケのこん頂と云ふべきである、竹原君は或は人望がないとしたならば他の者を物色してかはらしめたら良いでないか、それもやらずに、議員を出さない事は決して利益はない事を能く〳〵考りよを拂ふべきである、特に齋藤前代議士のお膝元であるから、こんな不合理の事などは疾くに除去されてあつてよい筈である、然るにこのことなくしてこの体だらくは忍び難い處である

かくて舊玉川部落は四人の町議を出すに六名の出馬となり、其內二名の落選者を出した、その一人が住吉部落であると云ふに至つたのは齋藤氏たる人も何の顏あらしやと言はれても辭かないであらう

かくて第二選擧區も結末をつげたが四名の町議を出馬しめた上は、十二分の民意を町會議の上に反映せしめねばならないと云ふ覺悟を十分考慮すべきでは有まいか

三千五百圓をただのみ逮捕

神奈川縣橫須賀市食糧品小賣行商人坂口新八郎(三八)は二十日午後八時ころ平市田町ミサト料理店で酒代、藝者の玉代など約三千圓をふみ倒したほか又同日平驛前慰旅館で夕食代五百圓を無錢飲食容疑で二十五日平市署に捕えられた

小名濱町議選審判の跡

既報小名濱町會議員選擧の町側の狀況は昨紙の通りであるが、第二選擧區として舊玉川方部の選擧狀況はどうなつたかと云ふと、これは豫想に違わなえで竹原左津彌君と石井幸平君が落選となつた、最高點の獲得者は、常勝長瀨彰義君であらうと云ふ豫想は裏切られ新益顏箱崎瀧三郎君が、長瀨君を淩駕して居る、橋本君は齋藤前代議士の援助はあつたとしても、足豆に、全部落を驅け廻つた處に、君の得票がメキメキと上昇した、小松君は、岡小名部落は六百票もあるので、悠々二名を出馬せしむる余裕があるのだが、それだけ他から侵略さるると云ふ現象を見せて居る爲めと、雨天の爲めの棄權が、たしかに影響あると想像出來るので或らは危險信號は時ならずして抱らるしのではないかと見られて居たが、未席を占むるに至つた事は僥倖と言はねばならない

石井君は僅かの處で落選組であるが、君の性格から見て何でもない處であるが、萬事は町の大勢に逆行の形である爲めに非常に不利であつた、尤も革新民主同盟とはこの選擧を梃機に同盟との緣を切ると言つて居ると云ふ事を聞いて居るが、石井君の性格と人物から見てそうとせば、その材能を增進する上にも最も善い思えつきであると言ふべきである、そして一日も早く石井君底力を有爲の方面に働かせる事に依つて君の人物は益し大を示する至るであらう

竹原君の場合であるが、君は前回二十二年四月の選擧では敗北して居る、そして今回亦敗北となつた元來住吉部落は岡小名につぐ大部落である、中央部で、官衞學校があり役場の出張所もある然るに竹原君が落選した爲めに代表者を出さずに仕舞つた、これでは部落的に不利益である、それをも忍ぶとしたならば、コケのこん頂と云ふべきである、竹原君は或は人望がないとしたならば他の者を物色してかはらしめたら良いでないか、それもやらずに、議員を出さない事は決して利益はない事を能く〳〵考りよを拂ふべきである、特に齋藤前代議士のお膝元であるから、こんな不合理の事などは疾くに除去されてあつてよい筈である、然るにこのことなくしてこの体だらくは忍び難い處である

かくて舊玉川部落は四人の町議を出すに六名の出馬となり、其內二名の落選者を出した、その一人が住吉部落であると云ふに至つたのは齋藤氏たる人も何の顏あらしやと言はれても辭かないであらう

かくて第二選擧區も結末をつげたが四名の町議を出馬しめた上は、十二分の民意を町會議の上に反映せしめねばならないと云ふ覺悟を十分考慮すべきでは有まいか

拾い讀み

市長、市議選の模樣は實に見事で有つた、昨日の熱狂の坩堝は今日冷凍したかと思はれる程靜かな今日の街！辻々に張られた數々の候補者のビラが昨日迄虛勢を張つていた候補者が今日は市民の審判台に立たされて頭をうなだれている樣に物淋しげに目に入る、この選擧戰を通じて余りにも他人の抽象とゆうか批判が行なれた樣で有る、お互に第三者を批判する事は誰れでも得意らしいが？さて批判してその人がその事を或ひはその場面に直面した時よくその事實を遵守しているかどうかとなると頭の中に疑問符がたくさん浮んで來そうである、戰後言論は自由となつたその自由をはきちがえて人權を無視する樣な卽ち人格を傷け對手に無意味な反抗を呼び起させる如き、又爭ひの種を蒔くが如き批判……これは批判とゆう言葉にはほど遠い樣な氣がする、がこんな事は有識者は勿論のことお互に嚴に戒しめたいと思う　小玉石

魚菜市況（廿六日現在）

卸値單位貫

（丸サ青果市場）

大根	一〇—七	
人參	一〇〇—一〇	
ごぼう	一〇〇—一〇	
	一〇〇—一〇	
竹の子	一八〇—一二〇	
葉たまねぎ	三〇—二〇	
ねぎ	四〇—二〇	
馬鈴薯	一〇〇—五〇	
里芋	一〇〇—五〇	
さつまいも	七〇—五〇	
葉	一八—一〇	

三菱の新利殖法

遊資金とお手持株券の利殖は永年の經驗と信用第一の當社に御相談下さい

一、金額　五千圓　以上
一、利廻り　配當月拂三—五分
一、期間　三ケ月
一、擔保（御安心の爲一流花形株券差上げます）

▼お手持株券がありましたら同樣利殖の御相談に應じます
▼殊に俸給生活補助には諸官廳警視廳方面よりも多大の御好評を頂いて居ります
▼御申越に依り營業案內書贈呈
▼金融の御相談に應じます
▼日曜、祭日、無休御氣輕に御來社を御待ち致します

本社
東京三菱相互融資株式會社
互
平營業所
平市白銀町十番地（驛前通り）
電話　六三五番

大衆食堂
うどん　燒鍋　あつい
そば　那須　特製
さかえ
速迅　前出
角東　前驛　平
番八八九話電

外科
外科一般　整形外科　性病科　皮膚科　肛門科　婦人科
松村　亨
胃腸
內科　胃腸科　呼吸病科　神經病科　放射線科
小林喜久雄
松村醫院
平市南町　電話一〇七番

あらゆる印刷は
大和田印刷所へ
平市中町　電七二九番